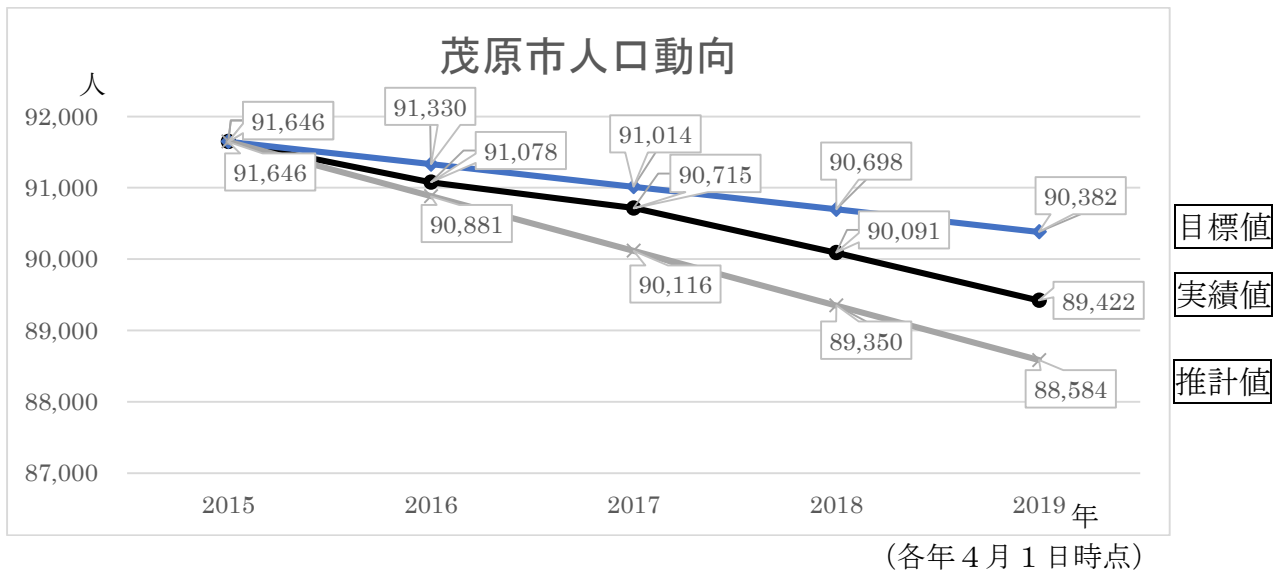


総合戦略における目標人口と実績値（総合戦略3ページ参照）

茂原市人口ビジョンにおいて、本市の人口は2040年には70,471人（推計値）になると推計した。そこで、総合戦略における各種施策の効果を想定し、将来展望として2040年の目標人口を85,000人（目標値）とした。2019年4月1日現在の人口動向については、目標値90,382人に対し、実績値が89,422人となり、960人下回った。

1. 目標人口と実績値等



2. 合計特殊出生率

市民の出産の希望をかなえる施策・事業を推進することで、合計特殊出生率を2040年には2.07（人口置換水準）を達成し維持することを目標とする。

2000年代	05-09	10-14	15-19	20-24	25-29	30-34	35-39	40-60
目標値	1.18	1.25	1.39	1.53	1.65	1.80	1.94	2.07
実績値	1.18	1.29	1.28※	※2015-2017年				

3. 社会増減

単位（人）

年齢層	基準値 (2010-2014)	目標値 (2015-2019)	実績値 (2015-2018)
0～9歳	▲213	198	55
10～19歳	▲161	79	▲153
20～24歳	▲399	▲304	▲314
25～39歳	▲1,174	296	▲249
40～64歳	▲21	1,194	297
計	▲1,968	1,463	▲364

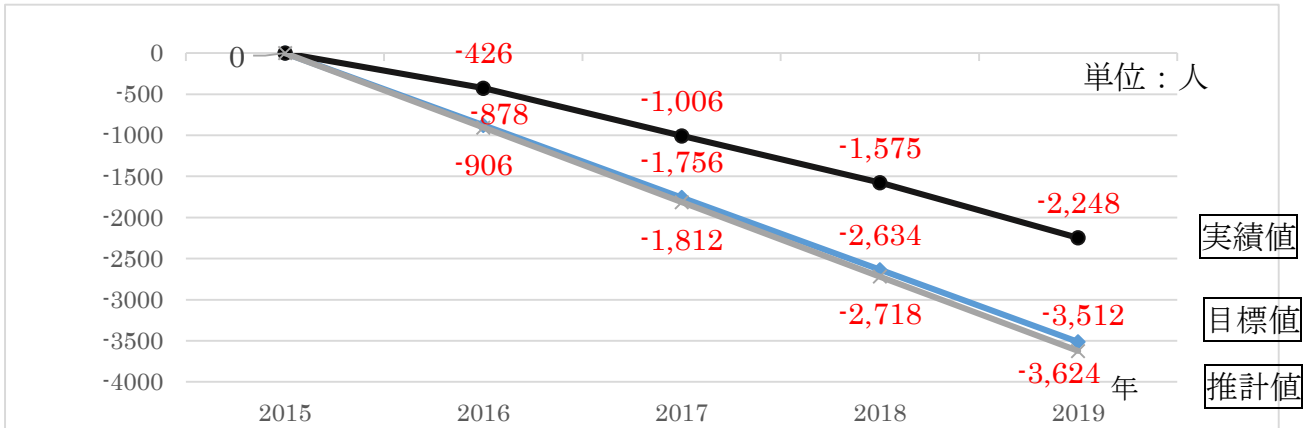
4. 茂原にはる工業団地の企業立地

にはる工業団地の企業立地件数は6社であり、操業開始は平成30年度に1社、令和元年度に4社、令和2年度に1社を予定しているが、転入者数は未定である。

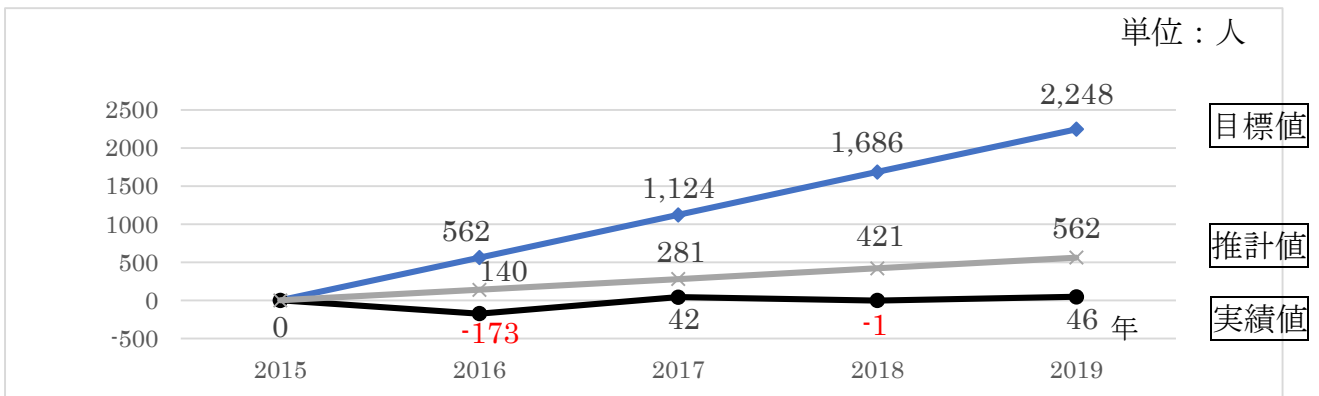
5. 目標人口と実績値の内訳

自然増減については、目標値▲3,512人に対し、実績値が▲2,248人となり、1,264人上回った。社会増減については、目標値 2,248人に対し、実績値が 46人となり、2,204人下回った。職権消除などその他▲22人を含め、目標人口を 960人下回る結果となった。

(1) 自然増減数



(2) 社会増減数



6. 製造業従業者動向と社会増減数

市内製造業従業者数は、2008年度のリーマンショック以降大きく減少し、2012年にパナソニック液晶ディスプレイ(株)と東芝コンポーネンツ(株)の撤退により最少となったが、2012年以降は沢井製薬(株)関東工場操業開始(2012年度末)や(株)ジャパンディスプレイ新生産ライン稼働(2013年度)により増加をみせ、その後安定して推移している。

社会増減については、製造業従業者数に大きく影響を受け、同じような動向で推移している。

